

Weekly Report



事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F

TEL：052-211-3803

FAX：052-211-2623

MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp

URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：堀 慎治

幹事：田中 宏

クラブ委員長：榎田 篤弘

例会日：毎週木曜日PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2021-22年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「瑞穂ロータリークラブを理解し、
瑞穂ロータリークラブライフを楽しもう」

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度
国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために
(SERVE TO CHANGE LIVES)

第2010回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2022年6月9日(木) 晴 第40回例会 職場例会

職場例会

中部国際空港 施設サービス株式会社

航空業界の現状と展望について 中部国際空港施設サービス(株) 山口健太郎さん

司会：安井友康 職業奉仕委員長

会長挨拶

堀慎治会長

皆さんこんにちは。今日は職場例会として中部国際空港にお邪魔することができました。本来は今年2月17日にお邪魔する予定でしたが、まん延防止等重点措置の発令の為に中止となってしまいました。しかし、会員の皆様から企画がとても魅力的なので、是非とも延期の方向で検討して欲しいとのご要望があり、職業奉仕委員会のご尽力と、中部国際空港のスタッフの皆様のご協力を得て、今回の開催となりました。中部国際空港の皆様ならびに、職業奉仕委員会の皆さんには感謝申し上げます。



中部国際空港は成田空港、関西国際空港に続く、国際拠点空港として2005年2月に開港しました。コロナ禍前の2009年11月時点で、国際線は42都市、週に455便、国内線は19都市、一日88便、貨物専用便は週に27便が就航し、私たちにあってはならない空港になりました。今回は通常私たちが見ることができない施設も見学できるということで、私以下参加者もとても楽しみにしています。

コロナがまだ終息していない現在、観光、航空機業界はまだまだ厳しい状況ですが早く自由に、ここ中部国際空港から世界各国に旅行が出来、従来のように空港が混雑して活気ある日々が来ることを記念して会長挨拶とさせていただきます。

出席報告

会員68名 出席31名 (出席計算人数54名)

出席率 57.4%

幹事報告

田中宏幹事

- ・次週6/16(木)12:30より第5回CFが行われます。委員会報告がありますので、委員長ご欠席の場合は、代理の方をよろしく願いいたします。
- ・次々週6/23(木)ヒルトン名古屋4F「竹の間」にて通常例会となります。
- ・松井善則さん、八木沢幹夫さんが6月30日付で退会されます。

中部国際空港施設サービスの山口と申します。空港の近況について少しお話をさせていただきます。皆様方は、それぞれ事業をされている方が多いと伺っております。新型コロナウイルス感染症に伴う影響というのを大きく受けられたかと思っております。空港も全く同じで、甚大な被害を受け、経営面でもいろいろな面でも受けております。少しずつ回復の兆しが出てきてはいますが、今どういう課題を抱えて何をしているのか、という事を旅客数を中心とした目線で、お話をさせていただければと思っております。

まずは何といっても数字ということ、旅客数を示させていただいております。我々が旅客数をカウントするときは、片道一人という計算をします。なので皆さんが国内線で、中部から札幌へ行っていただくと一人。札幌から帰ってくると一人。というふうにカウントさせていただきます。セントレアが開港したのが2005年度でございます。旧小牧空港から基本的にほぼ全ての路線を受け継いできた形で、当時は中部圏の航空事業旅客数が大体1,100万人くらいということで、セントレアを開港した初年度、いきなり2,230万人ということで100万人ほど増えました。全体を見ていただくと2005年～2021年までプロットしていますが、2008年～2009年あたりの方が非常に落ち込みました。これはリーマンショックがあってドンと落ちたということもあります。航空業界目線という、日本航空さんの経営破綻がここにあります。そのJALさんの路線がすごく減ったことによって凄く落ちたというのがあります。東日本大震災を経てボトムとしては2011年度だったんですが、そこから10年弱かけて、ようやく旅客数が戻ったのが2019年度ということで、さあいいよといったところでしたが、2020～2021年で皆様のご想像通りのコロナ禍ということになりました。もう見たくない数字ですけども、国内線に関しては200万人なので前年度の3分の1ぐらいでしょうか。国際線は書けない位少なく0.4万人程度でした。

弊社も株式会社の形態をとっておりますので、当然収益にも大きな影響があります。2018年～2019年というのは、何10億という黒字が残るような状態だったんですが、2020年～2021年度あたりは3桁億円の赤字になってしまって、10年分ぐらいの利益がどっかいているような形で、いろいろな意味で仕切り直しになっているようなところですよ。

ちなみに、国内線と国際線のちょうどお客様が半々ぐらいの状況ですが、空港事業としての収益構造が全然違っていて、国内線のお客様をからいただく料金を1とすると、国際線は3ぐらいになっています。ご想像のとおり、免税店の売上や、空港使用料というのを頂戴してありますが、それもつくりがだいぶ違います。つまり国内は回復してきたとしても、国際が戻ってこない、空港収益的には全然効いてこないようなビジネスモデルになっております。

今年の5月1日現在、一応国際線も飛んでおりまして、台北、ソウル、フィリピン、マニラ、シンガポール、ハノイ、ホーチミン、バンコク、北米デトロイトです。先ほどの2019年～2020年が38都市、週間で

便数を数えています。460便ぐらいだったのが2020年コロナが始まった1年目は、週に5便しか飛んでいなかったということで、100分の1くらいになりましたが、戻ってきているという形です。国内線に関しては、路線はほぼ戻っています。便数も国内は毎日飛んでいる便が多いので、日当たりで数えますけれども、1日80便ということで、最盛期の96便に比べるとだいぶ戻ってきたかなというところ です。

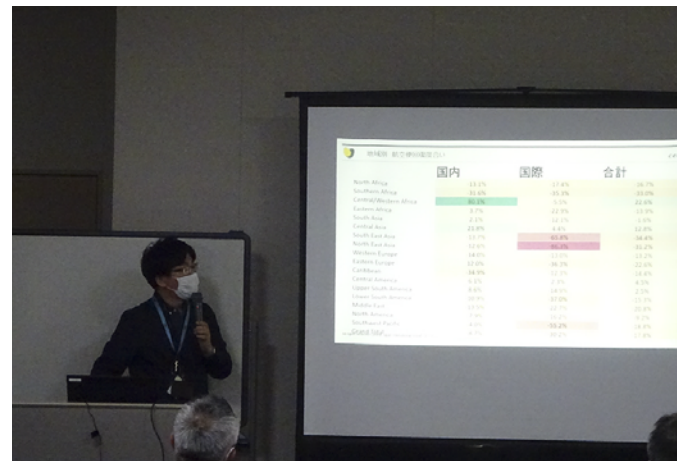
貨物航空貨物について国際の旅客数、便数がほぼ0だった比えますと、2020年～2021年は週間で34便から41便ということでぐっと増えています。ジャンボジェット機がバンバンきます。チャイナ、シンシナティが多くなっています。DHLさんも、セントレア空港をアジアの第2のハブと活用していただいでどんどん増えています。

ここまでセントレアの現況をお話したのですが、世界的に何が起きて、我々がどこの立ち位置なのかというのをちょっと参考にお話しさせていただきます。いろいろな国際機関、国連の航空士官とか、それから航空会社が集まり、将来的な予測をしたところでは、2019年レベルに戻るのにあと2年ぐらいかかるのでは。というのが大方の見方です。ですが、直近のヨーロッパと北米とかについては、それぞれ速いスピードで戻ってきていますので、全体論としては上向きなのかなと思っています。その波が東南アジア地区になだれ込んでくるのも、もう間もなくかなと思います。

ただ、皆さんもご承知のようにウクライナロシア情勢が気になるところもありまして、ヨーロッパ中心とした航空需要はまだブレーキがかかるんじゃないかと、いろいろな不安要素もあります。航空機は飛ばすの燃料もかかるので、燃料代の高騰なども、直近の航空業界では大きな話題になっておりますので、さまざまな外的要因があるというのが空港のビジネスなのかなというふうに思います。本当に駆け足でございましたけれども、セントレアの概況とそれからそれに裏付けとなる全世界の航空状況のお話をさせていただきました。



●Baggage Handling System / 旅客手荷物処理システム
についての説明と視察の様子



例会のご案内

- 今週行事 6月16日(木) 第5回CF (次年度行事予定と委員会報告)
時 間：12：30～13：30
場 所：ヒルトン名古屋「竹の間」
- 次週卓話 6月23日(木)
テ マ：風の時代へ変化における私たちへの影響
～占星術の視点から～
卓 話 者：信田紗由美さん
- 次々週行事 6月30日(木) 下期納会
時 間：18：00～20：00
場 所：か茂免